



パラスポーツを通じた心の授業

シドニーパラリンピック男子車いすバスケットボール競技で、日本代表キャプテンを務めた根木慎志さんを講師に招いた「あすチャレ！ スクール事業」を1月21日、西小学校で行いました。障がいに対する理解や他者への思いやりなどを学ぶ同事業。根木さんの「小学生のときに苦手だった跳び箱を練習した経験から、諦めないことの大切さを知った。皆さんも、一生懸命楽しみながらがんばってください」という言葉に、児童らは真剣な表情で耳を傾けていました。



楽しみながら学ぶボランティア

みやこんじょボランティアフェスティバルが2月2日、まちなか広場やMallmall周辺施設などで開催されました。さまざまなボランティアや市民活動を知り、考え、体験し、実践することを目的に開催された同イベント。大切に使ったランドセルを必要な人につなぐ「ランドセル便」、ガールスカウトや点字などの体験コーナー、高校生が制作した福祉かるたなど盛りだくさんの催しに、会場は家族連れでにぎわい、子どもから大人まで楽しんでいました。

今月の内容

- 02 まちの話題
- 04 **特集** 山田町と潟上市の中学生の交流
- 08 市議会の新議長・新副議長の紹介
- 08 陸上競技場などの整備が動き始めています
- 09 温泉等利用割引券と敬老バス券の交付・更新
- 10 楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー 2019
「ふるさと納税大賞」を初受賞！
- 11 高崎タイムカプセルを開封
- 11 市役所1・2階のトイレをリニューアル
- 12 犬の登録と狂犬病予防注射
- 14 人の風景
- 16 火災や傷病など緊急時の備え
- 17 都城市はキャッシュレス決済を推進します
- 18 INFORMATION (市からのお知らせ)
- 22 都城歴史資料館企画展
「和 ～みつけてみようニッポンの美～」
- 22 住所異動に関する受付窓口の臨時開設
- 23 がん検診を受けよう！／今月のお便り
- 24 みやこんじょ盛り上げ隊！／
今月のプレゼント
- 25 国際交流員のひとりごと／美術館情報／
学校へ行こう！
- 26 図書館だより／歴史探訪／伝承館だより
- 27 NPO通信／安全・安心情報／
番組紹介／現住人口／編集後記
- 28 楽うまレシピ

取材で出会った笑顔

暮らしに欠かせない 木について学ぶ

2月12日に山田小学校で行われた森林環境教室に参加しました。日本には木がたくさんあるのに、海外から6割も輸入していることに驚きました。木製プランターカバー作りは、くぎを真っすぐ打つことが難しかったです。今度は、本棚作りに挑戦したいです！



西丸 更紗さん
(山田小6年)

今月の表紙

スケート、楽し～っ！

恒例の吉之元小学校アイススケート教室が2月6日、同校敷地内のリンクで行われました。保護者と教師が交代で夜通し水をまき、手作りのリンクで行われた本授業。児童らは、苦戦ながらも初滑りを楽しんでいました。





一番早いのは
誰だ！

歴史ある都城市成人記念ロードレース大会が1月19日、都城運動公園陸上競技場をメイン会場に開催されました。競技レベルの向上と新成人を祝う本大会に、小学1年生から大人まで総勢397人が参加。青空の下、選手らは息を弾ませながら健脚を競い合いました。



届け！
「私たちの思い」

第14回わけもんの主張・都城北諸県支会大会を1月11日、市役所議場で開催しました。若者の選挙意識の高揚を図ることを目的に、選挙啓発の一環として開催。市内や三股町内に住む10代～20代の若者8人が、日ごろ感じている政治や選挙に対する熱い思いを発表しました。



農業後継者を
地域で育てる取り組み

都城農業高校が「第13回キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰」を受賞し1月27日、池田市長に受賞報告を行いました。地域企業や同校OB農家など51団体で実習を行う地域人材育成事業に取り組む同校。地域と一体となった後継者育成の独自性が評価され、同賞を受賞しました。



海外の文化に触れる
国際色豊かな祭り

「ワールド・フェスタin都城」が1月19日、総合文化ホールで開催されました。県内在住の外国人と市民が交流し、国際理解や多文化共生への理解を深めてもらうための本イベント。来場者らは、10カ国のブースで試食や民族衣装の試着などを通して各国の文化に触れていました。



大粒のキンカンが
採れたよ

富吉小1・2年生による完熟キンカンの収穫体験授業が2月5日、近隣農家のビニールハウスで行われました。山之口地区名産のキンカンの生産や出荷の様子を、地域の子どもらに紹介する目的で始まった本企画。児童らは大粒のキンカンを探ろうと、品定めをしていました。



ランナーたちの
熱き戦い

2月2日、南九州駅伝競走大会が開催されました。県内外から48チームがエントリー。えびの市をスタートした選手らは、沿道からの大きな声援を受けながら、ゴールとなる市立美術館前までの7区間(61.25km)を懸命に走り抜き、たすきをつないでいました。